

当院ではスウェーデン型 予防システムを導入致しております

当院ではスタッフが予防先進国であるスウェーデンで学んだ

「将来できるだけ多くご自分の歯が残る」システムをお勧めいたしております。

スウェーデンでは、

- ・ 23 歳までのお子さんの歯科治療が無料
- ・ 矯正治療も保険で行えるため、歯並びが良い状態を維持しておく



成人になってからの医療費はかかりますが、このシステムにより

日本と比較するとスウェーデンは圧倒的に歯を喪失する本数が少なくなっています。

ちなみに、スウェーデンではインプラント治療も保険治療で賄えるために義歯が非常に少ない（全身状態によりインプラント治療を受けられない人だけが入れ歯を入れている）のですが、日本ではインプラント治療は保険診療対象外である為、残念ながら「経済的制約」によりインプラント治療を行えない方も多いのが実情です。

そして、日本の医療費は今後も確実に上がっていきます。この 10 年でも、同じ治療であっても材料代の高騰により医療費は上がっているからです。また、歯の少ない方ほど医療費が増大することがデータから明らかになっています。

そこで、当院では

- ・ お子さんをマイナス1歳から管理する（母親の胎内で歯が出来てきているため）
- ・ 矯正治療のご説明（成人になってからよりも医療費も期間も少なくできる）

最近のお子さんは 10 人に 1 人に歯の欠如があり、非常に治療に苦慮する難しい例が増えてきております。（先天欠如；日本小児歯科学会の報告より）

当院では小児歯科、矯正歯科それぞれの専門のドクターが担当し、難しい症例ではそれぞれの見地から最も適した方法を選択しております。埋伏歯（潜っている歯）のあるお子さんでも小児歯科、矯正歯科と連携し大学病院と同等の医療が受けられるようなシステムを整えております。

現在は土曜にご来院される方が大半となっております。土曜にお子さん連れで一緒にご予約される場合は、スタッフがお子さんを見させていただきますので、その旨遠慮なくお申し出ください。